

事業シート(平成29年度決算)

13.スポーツ推進課.xlsx_1

事業名	95100 スポーツ推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高地トレーニングエリアの整備も含め、市民の皆さんが心身ともに健やかに暮らせるようにスポーツ文化の振興に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	3	スポーツ		
					項	5	保険体育費		施策概要	1	スポーツ活動の充実		
					目	1	体育総務費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 スポーツ推進課		内線	2357									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民がスポーツにふれあい、取り組む機会の創出を図る。	概要	・スポーツ教室、スポーツ大会を開催する。 ・スポーツ推進員の活動を推進する。 ・スポーツ少年団活動を支援する。 ・各種スポーツ大会の開催を支援する。
----	-----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
国際・全国大会出場者数(年間)	247人	316人	250人
ブロック(中部・東海等)レベル以上の大会開催数(年間)	9大会	13大会	15大会
「スポーツをしたり、楽しんだりできる環境が整っている」期間が市民の割合	48.1%	45.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		18,477	16,774	26,777	26,777	6,721
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(夢・まちづくり基金収入)	168	61	106	106	△ 8
一般財源		18,309	16,713	26,671	26,671	6,729
個票枝番	主な事業内容					
	子ども夢創造事業(トップアスリートの招へい、ジュニアゴルフ育成事業ほか)	3,000	2,900	3,000	3,000	△ 300
	飛騨高山ブラックブルズ岐阜に対する助成					
◎ 1	全国高校総体高山市実行委員会負担金	0	0	10,000	10,000	8,967
	体育振興事業補助金	1,200	1,200	1,200	1,200	0
	スポーツ推進員報酬	6,776	6,776	6,776	6,776	0
	全国大会等出場者への激励金の交付	1,600	1,698	1,600	1,600	△ 206

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	16,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
30,373	29,677	31,677	4,900
100	100	100	△ 6
30,273	29,577	31,577	4,906
査定額	説明		
4,000	ジュニアゴルフ育成事業		
1,000			
13,100	アーチェリー(8月)		
1,200			
6,776	スポーツ推進員80名		
1,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・スポーツ教室等を開催し、約10,600人が参加した。 ・子ども夢創造事業(飛騨高山ブラックブルズ、FC岐阜、トップアスリート(バレーボール))を開催し、1,342人が参加した。 ・全国大会等出場者等(243人)に激励金を交付した。 ・市制施行80周年記念事業として支所地域において、ふるさと発見てくてくウォーキング大会を開催し、611人が参加した。
評価等	・広く市民がスポーツと触れ合う機会を提供することが出来た。 ・市民ニーズに対応した事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・全国規模の大会誘致について検討していく。 ・市民ニーズに合ったスポーツ教室等の開催のため、スポーツ推進員との連携強化を図り、誰もが取り組むことが出来る軽スポーツの普及など効果的に事業を実施する。 ・全国高校総体の開催に向けた準備を進める。

- ☒維持・改善
- ☐拡大
- ☐縮小
- ☐廃止検討
- ☐H28完了
- ☐H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・スポーツ教室等を開催し、約10,000人が参加した。 ・子ども夢創造事業(飛騨高山ブラックブルズ、FC岐阜、トップアスリート(ソフトテニス))を開催し、1,010人が参加した。 ・全国大会等出場者等(316人)に激励金を交付した。 ・全国高校総体高山市実行委員会負担金 アルペン競技 2月4日～8日開催
評価等	・広く市民がスポーツと触れ合う機会を提供することが出来た。 ・市民ニーズに対応した事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・全国規模の大会誘致について検討していく。 ・市民ニーズに合ったスポーツ教室等の開催のため、スポーツ推進員との連携強化を図り、障がい者スポーツなど誰もが取り組むことが出来る軽スポーツの普及など効果的に事業を実施する。

- ☒維持・改善
- ☐拡大
- ☐縮小
- ☐廃止検討
- ☐H29完了
- ☐H30完了予定

施策の実施方針	・全国高等学校総合体育大会の開催
担当課予算要求ポイント	・スポーツ教室やスポーツイベントの開催など、幅広いスポーツ活動に要する経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・飛騨高山ブラックブルズ岐阜に対する支援及びジュニアゴルフの育成事業に必要な経費を計上

13.スポーツ推進課.xlsx_1

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	95100スポーツ推進事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 スポーツ推進課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1全国高校総体高山市実行委員会負担金		☐ その他重要事業			項	5	保健体育費	内線	2357
			☐			目	1	体育総務費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・全国高校総体の開催によるスポーツ振興	概要	・スキー競技大会、アーチェリー競技大会の開催
----	---------------------	----	------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	
	補正等	
	最終	10,000
決算額		8,967
対前年度増減額(決算)		8,967

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	13,100
主な経費	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		3,100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・スキー競技大会 主催:(公財)全国高等学校体育連盟、高山市 等 会場:飛騨ほおのき平スキー場 ・アーチェリー競技大会 平成30年度開催に係る準備	
[スケジュール] ・スキー競技大会 平成30年2月4日～2月8日	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・スキー競技大会 主催:(公財)全国高等学校体育連盟、高山市 等 会場:飛騨ほおのき平スキー場 2月4日～8日開催、選手436人、監督・コーチ等 281人 ・アーチェリー競技大会 平成30年度開催に係る準備 [評価] ・スキー競技大会を開催することができた。 ・アーチェリー競技の準備を適切に進めることができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	平成29年度、30年度事業	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☒ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・アーチェリー競技大会 主催:(公財)全国高等学校体育連盟、高山市 等 会場:中山公園陸上競技場、野球場	
[スケジュール] ・アーチェリー競技大会 平成30年8月1日～8月4日	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	95200 体育施設管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高地トレーニングエリアの整備も含め、市民の皆さんが心身ともに健やかに暮らせるようにスポーツ文化の振興に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	3	スポーツ		
					項	5	保険体育費		施策概要	2	スポーツ施設の整備		
					目	2	体育施設費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 スポーツ推進課		内線	2357									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・誰もが安心して快適に利用できるスポーツ環境を整備する。	概要	・体育施設の維持管理、整備を実施する。
----	------------------------------	----	---------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
スポーツ施設利用者数(年間)	536,583人	539,807人	550,000人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		262,902	258,950	214,202	218,381	210,981
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(体育施設使用料、基金繰入金、その他雑入)	1,500	1,330	5,500	5,500	5,389
一般財源		261,402	257,620	208,702	212,881	205,592
個票枝番	主な事業内容					
	体育施設の管理運営(小修繕含む)	142,804	142,804	143,360	143,360	147,825
	体育施設整備	21,085	19,624	21,000	21,000	19,975
	備品購入	3,000	2,056	3,000	3,000	1,635
◎ 1	鈴蘭シャンツェの解体			1,700	1,700	1,373
	中山公園陸上競技場3種公認の更新					
◎ 2	体育施設整備に向けた調査			10,000	10,000	6,372

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・体育施設及び夜間照明施設を561,725人が利用した。 ・中山テニスコート人工芝整備のほか、施設改修を実施した。
評価等	・類似した施設や利用度の低い施設のあり方を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・現在検討を進めているスポーツ振興グランドデザインの中で、現況の体育施設について整理し、スポーツ施設のあり方を定める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・体育施設及び夜間照明施設を557,081人が利用した。 ・飛騨高山ビッグアリーナ排煙窓修繕のほか、施設改修を実施した。 ・体育施設整備に向けた調査を実施した。
評価等	・体育施設の整備方針を定める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・現在検討を進めているスポーツ施設整備計画で定めるスポーツ施設の整備方針に基づき、適正な施設整備、維持管理を行う。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	214,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
352,778	321,860	321,860	107,658
1,500	1,500	1,500	△ 4,000
351,278	320,360	320,360	111,658
査定額	説明		
143,560			
22,700			
1,000			
※			
44,700			

※入れに影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・スポーツ施設の整備
担当課 予算要求 ポイント	・安心して快適に利用できるスポーツ施設の提供 ・中山公園陸上競技場3種公認の更新

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業の目的・概要(Plan)

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

95200-1

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	95200 体育施設管理事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 スポーツ推進課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	2 体育施設整備に向けた調査		☐ その他重要事業			項	5	保健体育費	内線	2357
			☐			目	2	体育施設費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・スポーツ施設の適正な配置についての方針を定める。	概要	・スポーツ施設の整備に向けた各種調査の実施、計画策定
----	---------------------------	----	----------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・施設整備に向けた調査の実施	
[スケジュール] ・調査業務 ・8月～3月	

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	
	補正等	
	最終	10,000
決算額		6,372
対前年度増減額(決算)		6,372

事業実績、評価等	
[事業実績] ・施設整備に向けた調査を実施した。	
[評価] ・市内におけるスポーツ活動の状況、スポーツ施設の現状、施設の利用状況、関係団体等のニーズ等を確認し、スポーツ施設の整備方針に関する基本的な考えをまとめることができた。	
次年度以降 の考え方 (担当課)	・調査業務はH29年度で完了 ・本調査結果を踏まえスポーツ施設整備計画を策定する。 ☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・調査結果に基づくスポーツ施設整備計画の策定	
[スケジュール] ・8月 素案取りまとめ ・11月 議会協議 ・12月 市民意見聴取(パブリックコメントの実施) ・1月 計画策定	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	95210 高地トレーニング強化拠点施設活用事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高地トレーニングエリアの整備も含め、市民の皆さんが心身ともに健やかに暮らせるようにスポーツ文化の振興に努めます。
						款	9	教育費		個別分野	3	スポーツ		
						項	5	保健体育費		施策概要	3	高地トレーニングエリアの整備		
						目	2	体育施設費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 スポーツ推進課		内線	2357										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高地トレーニングエリア環境を整備し、トップアスリート等を誘致することにより、高地エリアのブランド化を図る。	概要	・高地トレーニングエリアの環境整備(施設整備、医科学サポート)を実施する。
----	--	----	---------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
高地トレーニングエリア施設の利用者数(年間)	16,420人	17,196人	20,000人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		21,934	15,764	20,734	20,555	2,465
特定財源	国費 (高地トレーニング強化拠点施設活用事業費)	12,000	6,369			
	県費 (高地トレーニング強化拠点施設整備活用事業費等)			3,000	3,000	4,786
	その他(高地トレーニング強化拠点施設使用雑入)	1,850	2,085	1,850	1,850	458
一般財源		8,084	7,310	15,884	15,705	3,590
個票枝番	主な事業内容					
	高地トレーニングセンター強化拠点活用事業	12,000	6,309	3,000	3,000	△ 5,023
	高地トレーニングセンターの維持管理	7,934	6,410	7,934	7,934	1,418
	高地トレーニングエリア構想に基づく整備	1,062	1,062	7,500	7,544	6,740

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・高地トレーニングエリア(日和田、チャオ)を16,420人が利用した。	
評価等	・適正な施設管理を行うことが出来た。 ・県や下呂市との役割分担等を調整し、市としての整備計画を早急に策定する必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き適正に維持管理を実施する。 ・高地トレーニングエリアのあり方を定める基本構想を策定する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・高地トレーニングエリア(日和田、チャオ)を17,196人が利用した。 ・飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア構想をまとめた。	
評価等	・適正な施設管理を行うことが出来た。 ・県、下呂市、関係団体と連携し、当エリアの利用促進を進めることが出来た。	
次年度以降の考え方(担当課)	・より一層の当エリアの利用促進を図る。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	65,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
101,065	39,814	39,814	19,080
4,825	18,000	18,000	15,000
1,850	1,850	1,850	0
94,390	19,964	19,964	4,080
査定額	説明		
18,000	県委託事業		
8,254			
11,520			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・高トレエリアの整備
担当課 予算要求 ポイント	・高地トレーニング環境の充実と利用促進

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり